

# 第5次 玖珠町学力向上推進計画

(令和4年度～令和6年度)

**【令和6年度版】**

玖珠町教育委員会

# 目 次

□ 令和6年度学校教育基本方針	P 1
□ 令和6年度学校教育の重点と取組	P 2
1 はじめに	P 5
2 令和5年度全国学力学習状況調査・大分県学力定着状況調査・玖珠町学力調査結果	P 5
3 令和5年度取組総括	P 8
4 これまでの各学力調査の推移	P 10
5 令和6年度の学力向上に係る目標	P 14
6 目標達成のための重点課題	P 14
7 具体的行動と達成（取組）指標	P 14

# 令和6年度 学校教育基本方針

## 【町民憲章】

- 一、自然を愛し 美しいふるさとを守ります。
- 一、おとしりを敬い 子どもの夢を育てます。
- 一、汗して働くことを喜び 誇りにします。
- 一、みずから学び 文化のかおりを高めます。
- 一、ともに語り合い 心のふれあいを大切にします。

## 【玖珠町第6次総合計画基本理念】

次代を担う子どもとともに  
未来をつくるまち  
～住んでよかった童話の里～

## 未来へつなぐ ひとづくり

幼児・学校教育の向上と青少年の健全育成

【玖珠町第6次総合計画基本施策3より】

## 【学校教育の重点】

- 1 知・徳・体バランスのとれた子どもの育成
- 2 家庭・地域に信頼され、協働して子どもを育む学校教育の推進
- 3 学校間・校種間のきめ細やかな連携
- 4 ICTを活用した教育の推進
- 5 不登校児童生徒等の教育環境の整備

学校・家庭・地域が一体となって、今しかない子どもたちに、今できる教育を…

## 【めざす子ども像】

◎「自分が好き、学校が好き、玖珠が好き」と言える子ども

- 自分が好き = 自分を見つめ、自分のよさに気づき、伸ばそうとする子ども
- 学校が好き = 自ら学ぶことや他者と協働して学ぶことに喜びを感じる子ども
- 玖珠が好き = 郷土の人(先哲)・文化・環境に誇りをもち、愛し続ける子ども

## 【学力向上推進計画数値目標】

各種学力調査において全国平均・大分県平均を上回ることを目指す

(令和4年度～令和6年度学力向上推進計画より)

# 令和6年度 学校教育基本方針

## 【町民憲章】

- 一、自然を愛し 美しいふるさとを守ります。
- 一、おとしよりを敬い 子どもの夢を育てます。
- 一、汗して働くことを喜び 誇りにします。
- 一、みずから学び 文化のかおりを高めます。
- 一、ともに語り合い 心のふれあいを大切にします。

## 【玖珠町第6次総合計画基本理念】

次代を担う子どもとともに  
未来をつくるまち  
～住んでよかった童話の里～

## 未来へつなぐ ひとづくり

幼児・学校教育の向上と青少年の健全育成

【玖珠町第6次総合計画基本施策3より】

## 【学校教育の重点】

- 1 知・徳・体バランスのとれた子どもの育成
- 2 家庭・地域に信頼され、協働して子どもを育む学校教育の推進
- 3 学校間・校種間のきめ細やかな連携
- 4 ICTを活用した教育の推進
- 5 不登校児童生徒等の教育環境の整備

学校・家庭・地域が一体となって、今しかない子どもたちに、今できる教育を…

## 【めざす子ども像】

◎「自分が好き、学校が好き、玖珠が好き」と言える子ども

- 自分が好き = 自分を見つめ、自分のよさに気づき、伸ばそうとする子ども
- 学校が好き = 自ら学ぶことや他者と協働して学ぶことに喜びを感じる子ども
- 玖珠が好き = 郷土の人(先哲)・文化・環境に誇りを持ち、愛し続ける子ども

## 【学力向上推進計画数値目標】

各種学力調査において全国平均・大分県平均を上回ること

(令和4年度～令和6年度学力向上推進計画より)

# 令和6年度 学校教育の重点と取組

## (1) 知・徳・体バランスのとれた子どもの育成

### □確かな学力の定着・向上（知）

①基礎・基本の徹底	◇授業に関する基本的指導事項への組織的な取組の充実（学習規律等） ◇問題データベース・デジタルドリル教材の活用 ◇放課後等を活用した補充学習の充実 ◇家庭学習の充実
②活用力の向上	◇読解力・説明力・記述力の育成を図る授業改善 ◇図書館活用教育の充実 ◇生徒指導の3機能を意識した問題解決的な授業の実施
③授業力の向上	◇管理職等による授業観察・指導 ◇互見授業・公開授業・小中相互参加授業の実施 ◇授業力向上アドバイザーの活用（小・中） ◇町及び校内における研修の充実
④個に応じたきめ細かな指導の充実	◇習熟度別指導や複数教員による指導の積極的な活用 ◇個の学習状況を的確に把握する手立ての工夫
⑤各種学力調査の活用	◇学力調査の結果（要因）分析に基づく指導方法の工夫改善 ◇学力調査の結果（要因）分析に基づく補充学習の充実

### □豊かな人間性の育成（徳）

①心の教育（道徳教育・人権教育等）の充実	⇒◇教育活動全体を通じた日常的な取組の充実 ◇体験的参加型授業の推進・体験活動の充実
②生徒指導の充実	⇒◇自己肯定感を育む取組の推進 ◇いじめ、不登校及び教育相談に係る取組の充実
③特別活動の充実	⇒◇集団活動や体験活動の充実による自主的、実践的な態度の育成
④郷土を愛する心の育成	⇒◇郷土の先哲に学ぶ学習の充実
⑤読書活動の充実	⇒◇学校図書館の活用と朝読書や家読による豊かな感性の醸成

### □心身の健康と体力の向上（体）

①日常的な体力づくりの充実	⇒◇「体力向上一校一実践」の実施
②食に関する指導の充実	⇒◇栄養教諭の活用
③家庭と連携した健康教育の推進	⇒◇目標協働達成の取組

## □特別支援教育の充実

- ①特別支援教育コーディネーターを中核とした校内支援体制の充実
- ②個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成と活用の推進
- ③特別支援教育支援員の活用
- ④特別支援教育に係る研修の充実
- ⑤インクルーシブ教育の推進

## (2) 家庭・地域に信頼され、協働して子どもを育む学校教育の推進

### □地域とともにある学校づくりの推進

- ①学校公開日の実施及び積極的な情報発信による学校教育への理解の促進と関心の高揚
- ②地域の「ひと・もの・こと」を活用した教育活動の推進（学びの教室「寺子屋」の充実等）
- ③コミュニティ・スクールを生かした保護者や地域住民の学校経営への参画

### □安全・安心な学校づくり

- ①防災教育・交通安全教育の充実
- ②教育施設・設備の整備・充実
- ③地域と連携した取組の実施

### □組織的な学校運営体制づくりと教職員の資質向上

- ①学校運営の組織的・継続的な改善と発展を目指す学校評価の充実（効果的な実施・結果公表）
- ②教職員評価システムの活用
- ③教職員の各種研修の充実

## (3) 学校間・校種間のきめ細やかな連携

- ①小学校間の交流活動の実施及び指導内容の共有・統一
- ②小学校とくす星翔中学校の連携の促進
- ③6地区（小学校区単位）連絡会議の開催
- ④玖珠町幼児教育振興プログラムに基づいたこども園・保育園と小学校との連携
- ⑤学びの多様化学校と小中学校との連携

## (4) ICTを活用した教育の推進

- ①クラウドを活用した個別最適な学びの実現（指導の個別化・学習の個性化）
- ②デジタル教材の導入
- ③情報端末活用ガイドラインの策定
- ④家庭教育での通信端末の活用（持ち帰り学習やオンライン授業）
- ⑤産・官・学の連携

(5) 不登校児童生徒等の教育環境の整備

- ①学びの多様化学校及びわかくさの広場と町内各小中学校との連携による、不登校児童生徒等へのサポート体制の強化
- ②個々に応じた指導方法・教育環境の調査研究、研修の充実

# 1 はじめに

玖珠町教育委員会は、現在、「第5次玖珠町学力向上推進計画（令和4年度～6年度）」に沿って学力向上の取組を推進しています。

令和5年4月に実施された全国学力学習状況調査（小6・中3対象）において、小学校は算数において県平均・全国平均を上回りました。中学校においては、国語と数学ともに県平均・全国平均を下回りました。

本年度は、「第5次玖珠町学力向上推進計画」の2年目として、小学校での成果を今後は中学校へつなぐべく、本町の課題である「活用力の向上」を目指した取組に力を入れてきました。令和6年度は、「第5次玖珠町学力向上推進計画」の最終年です。これまでの取組を修正・充実・徹底させることを柱に、小中連携をより一層推進するとともに、更なる学力向上を目指します。

## 2 令和5年度全国学力学習状況調査・大分県学力定着状況調査・玖珠町学力調査結果

### 全国学力・学習状況調査結果(R5.4.18 実施)

(注) 網掛は、県平均を上回っていることを示す。

#### 《小学校（6年生）》（正答率）

	国語	算数	理科
全国	67.2	62.5	
大分県	69	64	
玖珠町	67	67	
県との差	-2	+3	
全国との差	-0.2	+4.5	

#### 《参考》県平均との差の推移

	国語	算数	理科
令和4年度	0	+4	+2
令和3年度	+1	+4	
平成31年度	+5	+5	

#### 《中学校（3年生）》（正答率）

	国語	数学	理科	英語
全国	69.8	51.0		45.6
大分県	69	49		41
玖珠町	64	41		34
県との差	-5	-8		-7
全国との差	-5.8	-10.0		-11.6

#### 《参考》県平均との差の推移

	国語	数学	理科
令和4年度	+2	-3	0
令和3年度	-1	-5	
平成31年度	+4	+3	



- 小6は算数の正答率が全国平均を4.5ポイント上回り、国語は全国平均と同程度であった。
- 中3は国語・数学・英語の正答率が全て全国平均及び県平均を下回った。

### 大分県学力定着状況調査結果(R5.4.25実施)

(注) 網掛は、県平均を上回っていることを示す。

#### 《小学校(5年生)》(正答率)

	国 語			算 数			理 科		
	教科 合計	知識	活用	教科 合計	知識	活用	教科 合計	知識	活用
玖珠町	73.9	76.9	67.3	76.3	80.1	69.0	69.3	72.5	60.6
大分県	71.5	75.4	62.7	68.1	71.4	61.8	67.7	71.1	58.6
目標値	67.3	73.1	54.4	64.8	69.3	56.4	65.2	69.1	54.4
県との差	+2.5	+1.5	+4.6	+8.2	+8.7	+7.2	+1.6	+1.5	+1.9

#### 《中学校(2年生)》(正答率)

	国 語			社 会			数 学		
	合計	知識	活用	合計	知識	活用	合計	知識	活用
玖珠町	69.8	72.5	64.7	52.1	54.1	47.6	63.3	68.6	48.4
大分県	66.5	71.1	58.0	52.6	55.2	46.6	54.0	60.3	35.7
目標値	61.3	66.5	51.7	51.5	53.8	46.1	55.0	59.8	41.3
県との差	+3.2	+1.4	+6.7	-0.5	-1.1	+0.9	+9.3	+8.2	+12.7

	理 科			英 語		
	合計	知識	活用	合計	知識	活用
玖珠町	56.5	63.7	41.4	47.5	52.5	35.8
大分県	56.1	62.9	41.9	45.4	51.5	31.2
目標値	55.1	60.0	45.0	50.3	54.8	40.0
県との差	+0.4	+0.8	-0.5	+2.1	+1.0	+4.6

- 小5は、国語・算数・理科で県平均を上回った。  
目標値から見てもすべての教科で知識・活用とも3~13ポイント上回っている。
- 中2は、国語・数学・英語で県平均を上回った。  
目標値から見ると国語・社会・数学の知識・活用、理科の知識が上回っている。

**玖珠町学力調査結果** (R05.12.14 実施)

(注) 網掛は、目標値を上回っていることを示す。

【小学校】(正答率)

		小1		小2		小3		小4		小5		小6	
		国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
R05	玖珠	81.0	89.2	80.1	71.9	68.6	77.1	70.6	71.6	74.2	69.8	69.6	82.3
	目標	73.7	77.0	75.0	71.0	67.6	68.4	63.8	64.2	68.3	60.6	64.0	71.1
	差	+7.3	+12.2	+5.1	+0.9	+1.0	+8.6	+6.7	+7.4	+5.9	+9.2	+5.5	+11.2

【中学校】(正答率)

		中1					中2				
		国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
R05	玖珠	59.9	53.7	50.5	53.6	44.6	74.3	46.5	49.0	55.3	48.5
	目標	57.3	58.3	56.4	60.5	54.4	63.5	46.0	52.8	55.7	50.6
	差	+2.6	-4.6	-5.9	-6.9	-9.8	10.8	0.5	-3.8	-0.4	-2.1

○小学校は、すべての学年において国語・算数ともに目標値を上回った。

○中学校は、国語で中1・中2ともに目標値を上回った。

●前年度全ての教科で目標値を上回っていた中学校の2年生だが、数学・理科・英語で目標値を下回った。

【県・全国質問紙調査結果】(主なもののみ抜粋)

(注) 網掛は、全国・県平均ともに上回っていることを示す。

項目	学年	町	県	全国
自分にはよいところがあると思う	小5	75.0	72.0	70.5
	小6	84.4	83.4	83.5
	中2	70.9	68.3	66.1
	中3	81.6	78.8	80.8
将来の夢や目標をもっている	小5	89.3	87.3	86.2
	小6	84.4	83.4	83.5
	中2	76.7	73.3	74.1
	中3	74.3	64.8	66.3
学校に行くのが楽しい	小6	89.0	85.5	85.3
	中3	82.6	82.8	81.8
読書は好きか	小5	66.7	69.5	
	小6	72.5	75.0	71.8
	中2	60.2	62.0	
	中3	68.8	66.7	66.0
家で計画を立てて勉強している	小5	64.3	63.1	58.9
	小6	72.5	62.8	70.7
	中2	59.2	50.9	50.5
	中3	68.8	55.5	55.0

朝食をきちんと食べている	小5	89.3	89.6	90.4
	小6	94.5	93.7	93.9
	中2	93.2	87.4	86.9
	中3	91.8	92.2	91.2
毎日同じくらいの時刻に寝ている	小6	89.0	81.4	81.0
	中3	85.3	78.4	78.0
地域の行事に参加している	小5	78.6	71.5	67.8
	小6	69.7	59.3	59.8
	中2	83.5	69.0	63.8
	中3	68.8	39.2	38.0

- 「自分にはよいところがあると思う」「将来の夢や目標を持っている」の割合は、全国・県平均を上回っている。
- 家で計画を立てて勉強する割合が高い。(県平均・全国平均を大幅に上回っている)
- 毎日同じくらいの時刻に寝ている割合は、全国や県の平均を上回っている。
- 小学生・中学生とも地域行事への参加率が全国や県に比べて非常に高い。

### 3 令和5年度 of 取組総括

#### ●授業力向上アドバイザーの活用

授業力向上アドバイザーは、令和2年度から森中央小学校に1名が配置され、配置校及び町内の若手教員の人材育成を担い、教員の個に応じた(ニーズに応じた)課題解決に向けた指導を実施してきました。配置校では、国語の模範授業を行い、若手教員に質の高い授業を公開しました。アドバイザーによる若手教員の授業観察では、事前に授業者と打合せを行い、ポイントを絞った評価をすることにより一つ一つステップを踏んだ指導ができました。事後の指導の中で、児童理解、保護者への働きかけ、他の教員との協働などの授業以外の相談もできて精神的支柱となっていました。また、他校訪問による若手教員の指導は、授業改善に対する指導・支援を行いました。

あわせて、今年度はくす星翔中学校にも1名新規で配置され、配置校での若手教員の人材育成の観点から、OJTを基軸に授業改善に取り組みました。

#### ●小学校教科担任制推進教員の活用

小学校教科担任制推進教員は、塚脇小学校に1名が配置され、高学年における教科担任制を推進しました。具体的には、5・6年生の国語と算数、4年～6年の理科で実施しました。先生方の専門性が活かされた授業ができ、児童からも「雰囲気が変わって良い」「授業が分かりやすい」という評価がありました。また、同じ内容の授業ができて教材研究に時間がかけられ授業改善につながっている。学年全体を複数教員で見ることができて、子どもの様子の変化を感じたら、協議を行い対応ができるので生徒指導上有効である、という成果もありました。

#### ●算数・数学確認テストの実施

令和5年度も、町独自の算数・数学確認テストを4回実施しました。この確認テストも14年目となりました。各学校での組織的な指導や活用が実施されています。全国学力調査や大分県学力調査の結果を見ても成果が現れています。ただし、中学校での数学の伸び悩みが喫緊の課題であると捉えています。

### ●英語確認テストの実施

英語確認テストをくす星翔中学校1年生及び2年生において実施しました。実施回数は、中学1年生で4回、中学2年生で5回（4月、6月、10月、12月、3月）行いました。語彙の定着を目指して、回を重ねるごとに工夫した取組が見られました。また、CBT形式での実施も定着し、インターネット接続環境の不具合にも対応できるよう、ICT指導員とも連携しました。

### ●図書館活用教育の充実

「活用力の向上」を図る手立ての一つとして、平成25年度から図書館活用教育の充実に努めています。令和5年度は、以下の点に取り組みました。

- ①図書館を活用した授業を意図的・計画的に行うよう図書館活用授業年間計画を各校の教育課程に明示し、それに基づいた実践。
- ②読書環境の整備に努め、新聞配置に係る予算の措置。

今後も、図書館を活用した授業を浸透させるとともに、その質の向上を目指したいと考えています。

### ●寺子屋学習

新型コロナウイルスが5類に移行したことに伴って、7月より順次取組を始めました。今後の課題として、実施学年をどうするか、また、指導してくれるサポーターの確保があります。さらに、サポーターの確保など体制が整った学校から、新学期始まってすぐに開始することが求められます。

### ●ステップアップ講座

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、夏季休業中に4・5・6年生を対象として、主に算数の補充学習に取り組むステップアップ講座を実施しました。実施内容については、各学校の児童実態に応じて創意工夫された取組がなされました。

### ●問題データベースとAIドリル教材の活用

令和5年度は、問題データベース（小学校：算数の1教科、中学校：国語・社会・数学・理科・英語の5教科）とAIドリル教材（小学校：ジャストスマイルネクスト、中学校：すららドリル）を、各校とも授業の内容定着、宿題等々に活用してきました。今後もGIGAスクール構想の取組推進の中で活用充実に努めていきたいと考えています。

### ●研究指定校等の取組

令和5年度は、「教育研究推進校」（中学校1校）は大分県のGIGAスクール推進事業に係るフロンティア校として、ICTを効果的に活用する授業を公開しました。11月10日には、文部科学省委託リーディングDX事業の公開研究発表会も兼ねて、その成果を全国に発信することができました。

「特色ある学校づくり推進事業」（小学校6校）は、それぞれの学校が、学びに向かう学校づくり（知）・道徳（徳）・体育（体）・人権の4つの教科・領域について研究を深め、公開授業を実施しました。

### ●保護者・地域連携の取組

令和4年11月に古後小学校に学校運営協議会が設置されたことにより、玖珠町の小学校6校・中学校1校の町内すべての小中学校でコミュニティ・スクールが導入されました。そのことにより、地域住民や保護者等の意見を積極的に学校運営に取り入れる場を設け、信頼される開かれた学校づくりに努めています。子どもたちの更なる学力の向上には、保護者・地域の力が欠かせません。保護者・地域との連携強化によって、学校の教育力、地域の教育力がともに向上していく具体的な取組の充実に努めていく必要があると考えています。

### ●ICTを活用した教育の充実

GIGAスクール構想によって、児童生徒、教職員にそれぞれに情報端末(Chromebook)が貸与されました。玖珠町ではいち早く整備を行い、企業や大学などと連携しながらICTを活用した教育の充実を推進してきました。この取組が、教職員の働き方改革、個別最適化された学習の推進に寄与するようICT指導員と連携し推進していきます。

また、校務と校内研修そして授業改善は相似形と呼ばれるように、校務のDX化(出欠席連絡や文書管理システム)に積極的に取り組む学校が増えてきました。

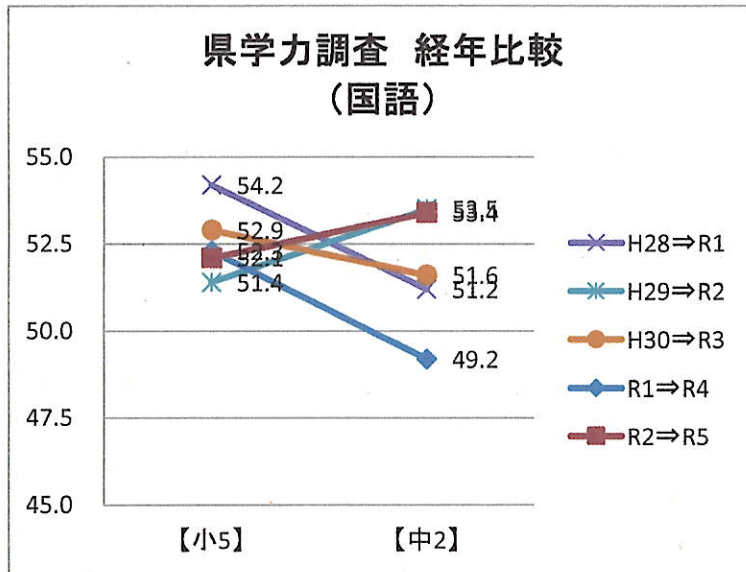
## 4 これまでの各学力調査の推移

### ①大分県学力定着状況調査結果の推移(偏差値)

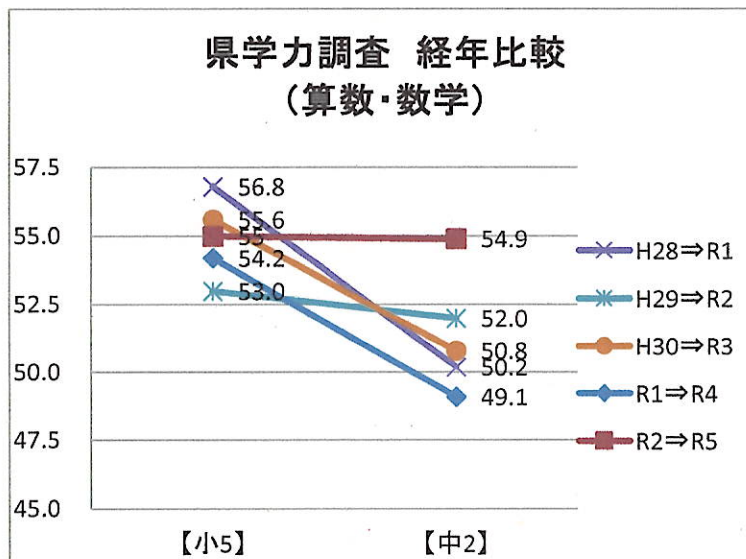
	小学校5年			中学校2年				
	国語	算数	理科	国語	社会	数学	理科	英語
R5	52.6	55.7	51.5	53.4	50.7	54.9	51.0	51.5
R4	50.9	55.5	52.2	49.2	47.4	49.1	49.1	47.8
R3	52.9	55.3	52.6	51.6	51.2	50.8	49.9	49.2
R2	52.1	55.0	51.7	53.5	50.6	52.0	50.8	52.5
R1	52.3	54.2	53.8	51.2	49.7	50.2	49.1	49.4
H30	52.9	55.6	53.7	51.6	51.1	53.1	51.9	51.5
H29	51.4	53.0	54.5	48.8	49.2	50.0	48.5	48.3

\* は、県偏差値を上回ったもの。

\*太字 は、偏差値50以上。



(同一集団の偏差値比較)



(同一集団の偏差値比較)

令和5年度の平均正答率が50%未満の割合

小学校 → 国語：8% 算数：5% 理科：13%

中学校 → 国語：11% 社会：39% 数学：32% 理科：37% 英語：61%

- 小学校においては、令和5年度においても、全ての教科（国語・算数・理科）で偏差値50を超えており、大分県平均を上回っている。
- 経年比較（同じ児童生徒の偏差値が小学校5年生の時と中学校2年生の時でどう変動しているか）を見ると、令和5年度の中学2年生において、小学5年生時とほぼ同程度の偏差値を維持することができている。
- 中学校においては、国語・数学・理科・英語において県偏差値を上回った。
- 平均正答率が50%未満の割合が中学校の社会・数学・理科・英語で30%を超えている。

②全国学力・学習状況調査結果の推移（平均正答率）

学年	小学校6年				中学校3年			
	国語		算数		国語		数学	
R5	67 (-2)		67 (+3)		64 (-5)		41 (-8)	
R4	66 (±0)		68 (+4)		71 (+2)		49 (-3)	
R3	67 (+1)		74 (+4)		65 (-1)		52 (-5)	
R1	72 (+5)		72 (+5)		78 (+4)		64 (+3)	
	国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
H30	73 (+1)	60 (+4)	68 (+3)	51 (-1)	74 (-3)	62 (0)	68 (+2)	43 (-2)

\* ( ) 内は、県平均との比較 (\*R2年度は、コロナ感染症対策により実施されなかった)

令和5年度の平均正答率が50%未満の割合

小学校 → 国語：21.0% 算数：22.0% 中学校 → 国語：26.1% 数学：66.3%

- 小学校算数においては、大分県平均を毎年上回っている。
- 中学校において、令和5年度は国語・数学ともに大分県平均を下回った。
- 中学校において、令和5年度の数学で平均正答率50%未満の割合が60%を超えている。

③玖珠町学力調査結果の推移（平均正答率） \* (斜体) は、目標値を下回っている。

(注) 目標値：到達しておくべきラインを正答率で表したもの

【小学校】

		小1		小2		小3		小4		小5		小6	
		国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
R5	玖珠	81.0	89.2	80.1	71.9	68.6	77.1	70.6	71.6	74.2	69.8	69.6	82.3
	目標	73.7	77.0	75.0	71.0	67.6	68.4	63.8	64.2	68.3	60.6	64.0	71.1
	差	+7.3	+12.2	+5.1	+0.9	+1.0	+8.6	+6.7	+7.4	+5.9	+9.2	+5.5	+11.2
R4	玖珠	76.7	88.7	85.3	71.8	79.4	76.8	73.4	74.9	78.6	71.5	73.9	81.8
	目標	73.5	79.6	77.7	69.7	72.2	68.9	69.0	66.3	69.8	60.0	69.6	68.8
	差	+3.2	+9.1	+7.6	+2.1	+7.2	+7.9	+4.4	+8.6	+8.8	+11.5	+4.3	+13.0
R3	玖珠	82.0	88.4	84.0	74.6	76.5	74.5	71.5	75.1	69.7	74.6	73.4	74.0

	目標	74.3	79.1	76.9	70.9	72.0	66.9	67.5	65.5	68.5	63.2	68.7	66.1
	差	+7.7	+9.3	+7.1	+2.6	+4.5	+7.6	+4.0	+9.6	+1.2	+0.0	+4.7	+4.0
R 2	玖珠	73.0	84.2	72.7	76.8	68.0	74.2	69.1	74.9	67.7	72.8	69.4	78.7
	目標	71.3	79.1	75.2	72.4	62.7	67.2	64.8	62.7	66.9	63.2	66.2	66.4
	差	+1.7	+5.1	-2.5	+4.4	+5.3	+7.0	+4.3	+12.2	+0.8	+9.6	+3.2	+12.3

【中学校】

		中1					中2				
		国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
R 5	玖珠	59.9	53.7	50.5	53.6	44.6	74.3	46.5	49.0	55.3	48.5
	目標	57.3	58.3	56.4	60.5	54.4	63.5	46.0	52.8	55.7	50.6
	差	+2.6	-4.6	-5.9	-6.9	-9.8	+10.8	+0.5	-3.8	-0.4	-2.1
R 4	玖珠	63.9	62.3	55.6	61.8	55.3	68.5	41.1	42.8	45.1	49.3
	目標	55.8	60.3	53.4	56.9	51.4	64.3	50.2	53.3	50.0	54.2
	差	+8.1	+2.0	+2.2	+4.9	+3.9	+4.2	-9.1	-10.5	-4.9	-4.9
R 3	玖珠	58.1	50.1	49.6	52.0	47.6	68.2	63.5	49.4	61.5	46.1
	目標	58.5	57.0	60.0	58.0	58.8	59.1	58.3	56.9	58.5	50.9
	差	-0.3	-6.9	-10.4	-6.0	-11.2	+9.1	+5.2	-7.5	+3.0	-4.8
R 2	玖珠	76.3	57.7	53.9	60.6	61.4	72.0	52.8	51.3	54.1	57.3
	目標	68.2	54.3	59.1	58.7	61.3	67.4	55.3	58.8	58.3	55.0
	差	+8.1	+3.4	-5.2	+1.9	+0.1	+4.6	-2.5	-7.5	-4.3	+2.3

- 小学校では、ここ数年ほとんどの学年・教科において目標値を上回り、成果が現れている。
- 小学校算数では、すべての学年で目標値を1～10ポイント以上上回っていて、令和5年度の1年生・6年生は10ポイント以上上回っている。
- 中学校では、令和5年度の1年生・2年生ともに数学・理科・英語で目標値を下回っている。特に、1年生の英語は10ポイント近く下回っている。



## 5 令和4年度から令和6年度までの学力向上に係る目標

- ★「全国学力・学習状況調査」において、全国平均正答率を上回る。
- ★「大分県学力定着状況調査」において、大分県平均正答率を上回る。
- ★「玖珠町標準学力調査」において、「目標値」を上回る。
- ★「各種学力調査」において、正答率50%未満の児童生徒の割合を小学校で10%未満、中学校で20%未満にする。

## 6 目標達成のための重点課題

- ① 学校の組織的指導力の向上
- ② 基礎基本の定着と活用力の向上
- ③ 教職員の授業力の向上
- ④ 地域住民との協働による教育力の向上と高校までの一貫した学力向上対策

## 7 具体的行動と達成（取組）指標

### ①学校の組織的な指導力の向上

重点的取組（施策）	具体的内容	達成指標（□）	取組指標（■）
全教職員参加による学力向上プランの策定・実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>○PDCAサイクルに基づいた学力向上プランの作成</li> <li>○学力調査等を踏まえた学力向上プランの作成・見直し</li> <li>○定着度の数値目標の設定及びプランの実施状況の公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□数値目標を明示した学力向上プラン作成校(100%)</li> <li>□プラン実施状況公表校(100%)</li> </ul>	
学力向上プランと連動した教育課程の編成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の教育目標実現に向けた具体的目標の明確化</li> <li>○学力向上に係る重点的取組が各教科・領域等において具体化されている教育課程の作成</li> <li>○教育課程の適正な管理運営と評価及び改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□全教科授業実施率 100%以上の学校(100%)</li> </ul>	
改善のための学校評価の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実現可能な焦点化された重点目標の設定</li> <li>○重点目標に即した焦点化された重点的取組の設定とそれに基づく学校全体での取組</li> <li>○検証可能な達成指標の設定と客観的な成果の振り返り</li> <li>○自己評価書及び学校関係者評価書の作成・提出・公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□3～4項目に焦点化された重点目標・重点的取組を設定している学校(100%)</li> <li>□達成指標が数値化されている学校(100%)</li> <li>□自己評価書を公表した学校(100%)</li> </ul>	
複数の教職員が関わる弾力的指導体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>○TTや習熟度別指導の活用</li> <li>○小学校における教科担任制等の積極的導入</li> <li>○複数の教職員が関わる補充学習の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□複数の教職員が関わる授業実施校(100%)</li> <li>□複数の教職員が関わる補充学習実施校(100%)</li> </ul>	

小中連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小中連携会議の実施</li> <li>○互見授業・相互参加授業の実施</li> <li>○小学校間の指導内容の共有・統一</li> <li>○学力向上に係る小中共同指導項目の設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■連携会議(年3回)</li> <li>■互見授業・相互参加授業(年3回)</li> <li>□共通指導項目設定校(100%)</li> </ul>
---------	--	---

## ②基礎・基本の定着と活用力の向上

重点的取組(施策)	具体的内容	達成指標(□) 取組指標(■)
図書館活用教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「図書館教育計画」に係る留意点(町統一)に基づいた教育課程の編成と点検・修正(例:図書館を活用する授業の計画を明示等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□町統一の留意点に基づいた図書館教育全体計画作成校(100%)</li> <li>■図書館を活用した授業 (小学校:各学年3単元以上) (中学校:国語2単元、他教科・各学年1単元以上)</li> </ul>
個に応じたきめ細かな指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○習熟度別指導や複数教員による指導の積極的な活用</li> <li>○個の学習状況を的確に把握する手立ての工夫(ノート・学習プリント・小テスト・各種学力調査等の活用)</li> <li>○配慮を必要とする児童生徒への対応(特別支援教育支援員の配置)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□個の学習状況の把握方法及び個に応じた指導の具体的な取組を学力向上プランに明示している学校(100%)</li> </ul>
補充学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○補充学習を組み入れた教育課程の編成</li> <li>○夏季休業中の補充学習の実施(ステップアップ講座との連動等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□教育課程に補充学習について明示されている学校(100%)</li> <li>□夏季休業中補充学習実施校(100%)</li> </ul>
算数・数学確認テストの実施と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年4回実施。(4月,6月,10月,2月)</li> <li>○推進会議をもって現場の先生方を交えて問題作成。</li> <li>○テスト前の復習の場の設定やテスト結果の分析等、学校挙げての組織的な取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□全校・全学年で期待正答率を上回る</li> <li>■推進会議(4回実施)</li> <li>□確認テストに係る組織的な取組実施校(100%)</li> </ul>
英語確認テストの実施と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年5回実施。(4月,6月,10月,12月,3月)</li> <li>○テスト前の復習の場の設定やテスト結果の分析等、学校挙げての組織的な取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□確認テストに係る組織的な取組実施校(100%)</li> </ul>
町標準学力調査の実施と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小1～中2まで12月に実施。</li> <li>○県調査・全国調査の結果を踏まえた取組の検証の場</li> <li>○結果を踏まえた年度内の補充学習の実施</li> <li>○新年度に向けての学力向上対策策定の際の材料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□全校・全学年で目標値を上回る</li> </ul>
生徒指導の3機能を生かした授業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「自己決定の場」・「自己存在感を与える場」・「共感的人間関係を育む場」を設定した授業づくりの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□校内研において、生徒指導の3機能を生かした授業を提案した学校(100%)</li> </ul>
家庭学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業とリンクした家庭学習用課題の提示</li> <li>○家庭学習の状況を的確に把握する手立ての工夫</li> <li>○Chromebookの持ち帰りを活用した家庭学習の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□家庭学習の手引きの活用について保護者に説明の場をもった学校(100%)</li> <li>□家庭学習の状況把握に組織的に取り組んでいる学校(100%)</li> </ul>
I C T活用教育の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文部科学省リーディングD Xスクール事業の指定と公開授業の実施</li> <li>○Chromebookの整備・更新</li> <li>○I C T指導員の配置</li> <li>○児童生徒が主体的、意欲的に取り組む学習の場の設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□I C Tを活用した授業を実施した教員(100%)</li> </ul>

### ③教職員の授業力の向上

重点的取組（施策）	具体的内容	達成指標（□） 取組指標（■）
町研究指定校の取組の充実	○「教育研究推進校」「特色ある学校づくり推進事業」の指定と公開授業の実施	□教育研究推進校(1校)・特色ある学校づくり推進校(4校)の指定 ■公開授業(1回実施)
授業力向上アドバイザーの活用	○小学校および中学校にそれぞれ1名配置（申請中） ○配置校での模範授業の実施 ○他校訪問による経験年数の浅い教員への助言・支援	□模範授業の公開（学期ごとに1回以上） ■他校訪問（1校に5回以上）
校内研修の充実	○教務主任と研究主任の連携と役割分担を明確にした校内研究の推進 ○一般・提案授業や事前・事後研等の工夫と充実 ○中学校における「学びに向かう学校づくり」を目指す校内研究体制の構築 ○指導主事招聘の授業研究の実施	□指導主事を招聘しての年間3回以上の校内研公開授業の実施校（100%）
授業観察と互見授業の実施	○視点を明確にした校長の授業観察及び指導 ○定期的な互見授業の実施と意見交換による授業技術の向上	□校長による授業観察を（ほぼ毎日実施した学校（100%） □授業を公開した教職員（100%）
中学校教科部会の充実	○複数の教科担任による「タテ持ち」の実施 ○定期的な教科部会の実施	□「タテ持ち」を実施した教科（5教科）
ICT利活用にかかる研修の充実	○教職員のニーズに応じた町教委主催のICT研修の実施 ○学校現場ニーズに沿った校内研修の充実	□町教委主催のICT研修会に参加した教職員（100%） □校内での月一回以上のICTミニ研修実施（100%）

### ④地域住民との協働による教育力の向上と高校までの一貫した学力向上対策

重点的取組（施策）	具体的内容	達成指標（□） 取組指標（■）
積極的な学校公開（公開授業）の実施	○各校、月1回以上の学校公開日の設定と呼びかけや内容の工夫 ○町一斉学校公開月間(11月)の実施	□月1回以上の学校公開日を設定した学校(100%) □学校公開月間中の学校訪問者数（町全体で延べ1000名以上）
コミュニティ・スクールの導入と活用	○コミュニティ・スクール（学校運営協議会）を生かした保護者・地域住民の学校経営への参画	□学校運営協議会設置校(7校)
寺子屋学習の充実	○寺子屋学習の内容の充実（町確認テストで正答率が低い分野の徹底復習） ○夏季休業中のステップアップ講座と連動した取組の実施	■4小学校での寺子屋学習の実施 ■正答率が低い分野の問題配付 □ステップアップ講座と連動した寺子屋学習の実施(4校)
地域と連携した土曜学習の実施	○地域の活動を生かした小学生を対象とした土曜学習の実施	■中央公民館・自治会館・わらべの館等の講座の紹介
玖珠志学塾の実施	○地域に唯一の高校「玖珠美山高校」の生徒を対象とした無料の公営塾「玖珠志学塾」の運営の継続	□利用者アンケート：「満足」という回答（80%以上） ■生徒の希望する進路達成への支援